

(様式第 4 号)

協働推進モデル事業計画書 (本提案用)

(記載が複数ページにわたっても良いので、できるだけわかりやすく具体的に記載してください。ただし、この企画書は A4 サイズ 4 ページ以内で作成してください。)

提案団体名	団体名	特定非営利活動法人子どもシェルターモモ
	合同提案団体 (*協議体・実行委員会等で提案される場合は構成団体をすべて記載してください。)	特定非営利活動法人杜の家
提案事業の名称		児童養護施設等退所前学び事業
提案事業の目的		児童養護施設等に入所している 15~19 歳の子どもに対し、退所後の社会生活を送る上での必要な知識や社会常識等を学ぶ場を設け、自立生活能力を高める。 また、困ったときに相談できる関係づくりを行うことを目的とする。
課題の緊急性・重要性 (市民ニーズ含む)		<p>1. 解決する課題</p> <p>これまで児童養護施設での退所前教育は必要と認識されながらも、施設では行き届いていないのが現状である。</p> <p>しかし、児童養護施設等を退所して自立した子どもたちは、戻る家庭がなく、自らの力だけで生きていかざるを得ない。そのため、子どもたちが困難に遭遇した場合、孤立してしまい、生活が破たんし、さらなる困難を抱え込むようになっている。</p> <p>2. 市民ニーズ</p> <p>平成 25 年度の岡山市内の児童施設退所者に向けたアンケートより、回答者の 46%が困ったときの相談相手は「暮らしていた施設の職員」との解答であった。しかし、現在の人員配置では職員個人のボランティア精神に頼らざるを得ない状態であり、職員個人で個々のトラブルに対応するには限界がある。</p> <p>3. 課題解決の方策</p> <p>児童養護施設等に入所している 15~19 歳の子どもに対し、退所後の社会生活を送る上での必要な知識や社会常識等を学ぶセミナーを実施する。</p> <p>また将来的な退所者支援の相談窓口設置に向けて、施設との協力関係の構築や子どもたちとの関係づくりを行う。</p>
協働の必要性 及び効果と目標 (協働の役割分担を含む)		<p>1. 協働の必要性和相乗効果</p> <p>将来的に「退所児童等アフターケア事業」としての事業化を目指し、公的な資金の支援を受けながら、継続的で安定した支援を目指す。</p> <p>2. 提案団体が果たす役割</p> <p>セミナーの企画・運営</p> <p>3. 岡山市の担当セクションと市が果たす役割</p> <p>セミナーの内容の助言、施設への協力依頼、会場手配</p> <p>4. 期待する事業成果・目標値等</p> <ul style="list-style-type: none">・岡山市内の児童養護施設 10 箇所、20~30 人程度を対象に退所前教育を行う。・受講者向けのアンケートを作成し、講座への理解度を測り、今後の退所前教育プログラムへ反映させる。・本事業の結果を元に今後の退所前教育プログラムを構築する。

事業の内容	<p>岡山市内の児童養護施設等に入所している15～19歳の子どもに対して、退所後の社会生活を送る上で必要な知識や社会常識等を学ぶためのセミナー(全6回)を行う。</p> <p>内容は、児童養護施設退所者に向けたアンケートや児童養護施設職員への聞き取りから、教えてほしい事としてニーズの高かった「お金の管理」「年金や健康保険などの制度について」、自立生活に必ず必要となる「仕事」や「料理」について学ぶものとする。また、ワークショップや実習を取り入れることで、子どもが興味を持って体験できる内容とする。</p> <p>なお、本セミナーで若手の施設職員も一緒に学ぶことで、今後の指導に役立ててもらう。</p>																	
事業の実施体制	<p>1. 総括責任者 ・子どもシェルターモモ専務理事 西崎宏美</p> <p>2. 個別事業責任者 ・杜の家事務局長 大森浩史 ・子どもシェルターモモ事務局員 西井葉子</p> <p>3. 事業実施にあたっての専門性やノウハウ 2団体の持つネットワークを活用し、専門家との繋ぎ役を担う。</p>																	
事業スケジュール	<table border="1" data-bbox="459 1043 1406 1424"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>実施事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>第1回セミナー「先輩たちのはなし」(1.5時間)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>第2回セミナー「仕事のはなし」(1.5時間)</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>第3回セミナー「お金のはなし」(1.5時間)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>第4回セミナー「保険・年金のはなし」(1.5時間)</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>第5回セミナー「契約のはなし」(1.5時間)</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>第6回セミナー「かんたんクッキング」(3時間)</td> </tr> <tr> <td>1月～3月</td> <td>報告書の作成</td> </tr> </tbody> </table>		月	実施事業内容	7月	第1回セミナー「先輩たちのはなし」(1.5時間)	8月	第2回セミナー「仕事のはなし」(1.5時間)	9月	第3回セミナー「お金のはなし」(1.5時間)	10月	第4回セミナー「保険・年金のはなし」(1.5時間)	11月	第5回セミナー「契約のはなし」(1.5時間)	12月	第6回セミナー「かんたんクッキング」(3時間)	1月～3月	報告書の作成
月	実施事業内容																	
7月	第1回セミナー「先輩たちのはなし」(1.5時間)																	
8月	第2回セミナー「仕事のはなし」(1.5時間)																	
9月	第3回セミナー「お金のはなし」(1.5時間)																	
10月	第4回セミナー「保険・年金のはなし」(1.5時間)																	
11月	第5回セミナー「契約のはなし」(1.5時間)																	
12月	第6回セミナー「かんたんクッキング」(3時間)																	
1月～3月	報告書の作成																	
実施する上で連携が必要と思われる団体と期待される役割	<table border="1" data-bbox="459 1458 978 1805"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>期待される役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童養護施設等退所者</td> <td>ピアサポート</td> </tr> <tr> <td>キャリアカウンセラー</td> <td>仕事、働くということについての指導</td> </tr> <tr> <td>ファイナンシャルプランナー</td> <td>お金の管理の仕方についての指導</td> </tr> <tr> <td>社会保険労務士</td> <td>保険・年金等の制度についての指導</td> </tr> <tr> <td>弁護士</td> <td>契約等についての指導</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>自立生活後の食事づくりについての指導</td> </tr> </tbody> </table>	名称	期待される役割	児童養護施設等退所者	ピアサポート	キャリアカウンセラー	仕事、働くということについての指導	ファイナンシャルプランナー	お金の管理の仕方についての指導	社会保険労務士	保険・年金等の制度についての指導	弁護士	契約等についての指導	管理栄養士	自立生活後の食事づくりについての指導			
名称	期待される役割																	
児童養護施設等退所者	ピアサポート																	
キャリアカウンセラー	仕事、働くということについての指導																	
ファイナンシャルプランナー	お金の管理の仕方についての指導																	
社会保険労務士	保険・年金等の制度についての指導																	
弁護士	契約等についての指導																	
管理栄養士	自立生活後の食事づくりについての指導																	
事業の展望及び今後の活動展開	<p><input checked="" type="checkbox"/> NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施することを目指す。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 岡山市の一般施策としていくことを期待する。</p> <p><input type="checkbox"/> 次年度以後も協働での実施を希望。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>----- 具体的な目標(計画)があれば記載してください。</p> <p>「退所児童等アフターケア事業」としての事業化を目指し、公的な資金の支援を受けながら、継続的で安定した支援を行う。</p>																	

(様式第5号)

協働事業収支予算書

提案事業名	児童養護施設等退所前学び事業
-------	----------------

<収入>

費目		金額	内訳
自己資金等	申請団体 自己資金	140,000	寄附金
	合同提案団 体負担金等		
自己資金等合計(a)		140,000	
事業 収入 見込		0	
事業収入見込合計(b)		0	
岡山市補助金申請額(c)		560,000	
収入合計(c)=(a)+(b)+(c)		700,000	

<支出>

費目		金額	内訳
事業 実施 経費	人件費	200,000	担当者人件費@1,000円×のべ200時間
	報償費	95,000	講師謝金(交通費込)15,000円×5名、 講師謝金(交通費込)5,000円×4名
	旅費(交通費)	20,000	交通費(移動距離×@20円、公共交通機 関実費、駐車場代等)
	消耗品費	31,000	コピー用紙、印刷インク代、文具等
	食料費	40,000	調理実習食材費@1,000円×40名
	通信運搬費	12,000	セミナー案内郵送
	使用料・賃借料	24,000	セミナー会場費@4,000円×6回
事業実施経費合計(d)		422,000	
管理 運営 経費	人件費	60,000	報告書執筆@1,000円×のべ60時間
	印刷製本費	200,000	報告書印刷@200円×1,000部
	通信運搬費	10,000	連絡調整、報告書郵送等郵便代
	使用料・賃借料	8,000	会議用会場借料@1,000円×8回
管理運営費合計(e)		278,000	
総事業費(f)=(d)+(e)		700,000	※収入合計(c)と同額

- (添付書類等) 1. 人件費等については、積算の根拠(これまでの実績や独自の単価表)を添付すること
2. 参加料などの事業収入を見込む場合は「収入見込み」欄に計上すること